

平成 30 年度

クリーニング師学科試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、衛生法規に関する知識、公衆衛生に関する知識、洗濯物の処理に関する知識の3科目の問題がとじ込んであります。3科目の試験時間は1時間30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後30分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

平成30年度クリーニング師学科試験問題  
(衛生法規に関する知識)

沖縄県

問1 次の文章のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）  
に記入しなさい。

- 1 ( ) クリーニング業を営む者は、洗濯物の受取及び引渡のみを行うクリーニング所であっても、クリーニング師を置かなければならない。
- 2 ( ) クリーニング師試験は、厚生労働大臣が行う。
- 3 ( ) クリーニング業生活衛生同業組合は、生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に基づき組織された団体である。
- 4 ( ) 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる
- 5 ( ) クリーニング師でなければ、クリーニング所を営業することはできない。
- 6 ( ) クリーニング業を営む者はクリーニング所以外において、営業として洗濯物の処理を行い又は行わせてはならない。
- 7 ( ) コインランドリーは、クリーニング業法で定められたクリーニング業に該当する。
- 8 ( ) クリーニング業法は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、利用者の利益の擁護<sup>ようご</sup>を図ることを目的とする。

問2 次の文は、クリーニング業法及びクリーニング業法施行規則に規定する、利用者に対する説明義務等に関する記述である。文中の（ ）の中から正しいものを一つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- 1 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、  
（ ア. 求めに応じて イ. あらかじめ ）、利用者に対し、  
洗濯物の（ ア. 処理方法 イ. 料金 ）等について説明するように努めなければならない。
- 2 クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び（ ア. 営業者名 イ. 電話番号 ）を店頭に掲示しておくとともに、洗濯物の受取及び引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を  
（ ア. 記載した書面を配布する イ. 口頭で説明する ）。
- 3 クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業としようとする車両を用いた店舗（以下、「無店舗取次店」という。）においては、苦情の申出先となるクリーニング所又は無店舗取次店の名称、クリーニング所の所在地又は車両の保管場所並びに電話番号を  
（ ア. 記載した書面を配布する イ. 口頭で説明する ）。

問3 次の文は、クリーニング業法に関するものである。文中の（ ）に当てはまる適切な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

- 1 「クリーニング業」とは、（ ）又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を（ ）洗濯することを営業とすることをいう。
- 2 「営業者」とは、クリーニング業を営む者であり、洗濯をしないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業とする者を（ ）。
- 3 クリーニング所を開設しようとするものは、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項を（ ）都道府県知事に届け出なければならない。

【語 群】

ア. あらかじめ    イ. 含まない    ウ. 開設後速やかに    エ. 解体し  
オ. 漂白剤    カ. 原型のまま    キ. 含む    ク. 溶剤    ケ. 営業者

問4 次の洗濯物のうち、クリーニング業法施行規則に規定する「消毒を要する洗濯物」に該当するものには○印を、該当しないものには×印を（ ）に記入しなさい。ただし、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていない洗濯物とする。

- 1 ( ) 病院において療養のために使用された寝具
- 2 ( ) ホテルで宿泊者が使用した浴衣
- 3 ( ) 伝染性の疾病にかかっている者が使用したタオル
- 4 ( ) 健康な人が使用したタオル
- 5 ( ) おむつやパンツ類

問5 次の文は、クリーニング師に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

- 1 クリーニング師は、その（ ）又は氏名を変更したときは、（ ）以内に免許証の訂正の申請を免許を与えた（ ）にしなければならない。
- 2 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、（ ）した後、（ ）以内に都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図る為の研修を受けるものとする。

**【語 群】**

- ア. 住所    イ. 10日    ウ. 30日    エ. 半年    オ. 1年  
カ. 都道府県知事    キ. 本籍    ク. 厚生労働大臣    ケ. 免許を取得  
コ. クリーニング業生活衛生同業組合    サ. 業務に従事

採 点

平成30年度クリーニング師学科試験問題  
(公衆衛生に関する知識)

沖縄県

問1 次の文は、「クリーニング所における衛生管理要領」に定められたクリーニング師の役割についての記述である。( )の中に下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

- 1 クリーニング業法に基づき、洗濯物の処理を行うクリーニング所に( )とされているクリーニング師は、( )及び洗濯処理に関する専門知識等を有する者であり、当該クリーニング所の衛生管理を行う上での( )な責任者となるものであること。
- 2 クリーニング師は、前記の趣旨を十分認識し、施設、設備等の衛生管理、洗濯物の適正な処理、有機溶剤等の適正な使用管理等について常に( )立場からこれに関与し、クリーニングに関する( )の確保、改善及び向上に努めるとともに、日頃から関連する研修会、講習会への積極的な参加等により一層の衛生、洗濯処理等に関する知識、技能の向上に努めること。

【語群】

ア. 設置することが望ましい イ. 形式的 ウ. 客観的 エ. 環境衛生  
オ. 必ず設置すること カ. 衛生 キ. 実質的 ク. 指導的 ケ. 公衆衛生  
コ. 必要に応じて設置する サ. 安全 シ. 営業

問2 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を( )に記入しなさい。

- 1 ( ) 水道法施行規則では「給水栓における水が、遊離残留塩素を10mg/l以上保持するように塩素消毒をすること。」と定められている。
- 2 ( ) クリーニング所(洗濯物の受取及び引取のみを行うものを除く。)を開設しようとするときは、水質汚濁防止法に基づく特定施設の届出が免除される。
- 3 ( ) クリーニング師は、免許証を紛失、または破損した場合は、1ヶ月以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。
- 4 ( ) 石油系溶剤でドライクリーニングした衣類は、乾燥が不十分でも溶剤が揮発するので、皮膚障害の事故が発生することはない。
- 5 ( ) クリーニング所で使用されたテトラクロロエチエンや石油系溶剤などを含むゴミや廃油を処理するには、これらが特別管理産業廃棄物に分類されることから、特別管理産業廃棄物管理責任者を選任しなければならない。

問3 次の文章は、指定洗濯物の一般的な消毒方法の概要を述べたものである。  
 ( ) にあてはまる適切な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

- 1 蒸気による消毒は、蒸気がま等を使用し、( ) の湿熱に ( ) 触れさせること。
- 2 熱湯による消毒は、( ) の熱湯に10分以上浸すこと。
- 3 塩素剤による消毒は、さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素250ppm以上の水溶液中に ( ) で ( ) 浸すこと。

**【語群】**

ア. 100℃以上    イ. 80℃以上    ウ. 50℃以上    エ. 30℃以上    オ. 15℃以上  
 カ. 1時間以上    キ. 30分間以上    ク. 20分間以上    ケ. 10分間以上    コ. 5分間以上

問4 次のA群の事項に最も関係のあるものをB群から選び線で結びなさい。

A群	B群
H I V	・地球温暖化
フロン類	・アスベスト
メタボリックシンドローム	・血液感染
中皮脂	・内臓脂肪
P M 2. 5	・大気汚染

問5 次の文中の ( ) の中に、下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

健康についてWHO憲章では、「健康とは、( ) 的、精神的ならびに ( ) 的に完全に良好な状態であって、単に ( ) や虚弱でないということだけではない。」と定義し、さらに「及ぶ限りの最高の健康水準を享受することは、人種、宗教、政治的 ( ) 、経済的状态の如何を問わず、すべての人間の基本的 ( ) である。」ことを強調し「政府はその国民の健康に対して責任を負うものである。」としている。

**【語群】**

ア. 肉体    イ. 信条    ウ. 権利    エ. 疾病    オ. 社会    カ. 個人

採	点

平成30年度クリーニング師学科試験問題  
(洗濯物の処理に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を( )の中に記入しなさい。

- 1 ( ) 毛皮のクリーニングには、パウダークリーニングが適している。
- 2 ( ) ドライ溶剤に適量の漂白剤を添加して洗う方法をチャージシステムという。
- 3 ( ) カゼインボタンは、牛乳を原料とするカゼイン樹脂を主体につくられ、長時間水につけると柔らかくなる。
- 4 ( ) 水溶性のシミは霧吹きで霧をかけると、シミよりも生地のほうが早く水分を吸収する。
- 5 ( ) シミ抜きの処理は、油性→水溶性→不溶性の順序で行う。
- 6 ( ) 綿の標準的仕上げ温度は、200～180℃である。
- 7 ( ) ウェットクリーニングは、ドライクリーニングで除去されにくい油性の汚れを除くために、本来はドライクリーニングすべきものを水洗いすることという。
- 8 ( ) 濃度40%の洗剤原液を用いて、0.2%の洗剤水溶液を作るには、洗剤原液を200倍に希釈すればよい。

問2 次の漂白剤に関する記述について、文中の( )の中に下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

- 1 次亜塩素酸ナトリウムは、液状の( )漂白剤であり、標準使用量は、1リットルあたり( )g以下であり、これ以上は繊維を傷める。
- 2 過炭酸ナトリウムは、粉末状の( )漂白剤であり、( )℃以上で効果を発揮する。ほとんどの染色物に適用できるが、( )には使用できない。

[語群]

ア. 2    イ. 10    ウ. 20    エ. 40    オ. 含金染料染色物  
カ. 酸素系    キ. 塩素系    ク. 酵素系    ケ. 植物繊維

問3 次の1～6は、平成28年12月から施行されている JIS L 0001による表示記号である。各表示記号の意味として正しいものを下記の選択肢から選び、( )にその記号を記入しなさい。



[選択肢]

- ア. 底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる
- イ. 底面温度110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる
- ウ. 漂白処理はできない
- エ. 平干し乾燥がよい
- オ. 日陰でのつり干し乾燥がよい
- カ. 石油系溶剤（蒸留温度150℃～210℃、引火点38℃～）でのドライクリーニング処理ができる



問4 次の文中の（ ）の中から正しいものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- 1 綿や麻は、（ ア．動物繊維 イ．植物繊維 ）であり、燃焼させると（ ア．紙 イ．毛髪 ）を焼くにおいがする。
- 2 レーヨン（レーヨン）は、（ ア．木材パルプ イ．プラスチック ）を原料とした再生繊維であり、綿に比べて強度が（ ア．弱い イ．強い ）。
- 3 合成繊維は、（ ア．木材パルプ イ．石油 ）などを原料として合成した化学繊維である。
- 4 ポリアミド系、（ ア．ポリアクリルニトリル系 イ．ポリウレタン系 ）、ポリエステル系を三大合繊という。

採 点

解答

平成 30 年度

クリーニング師学科試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、衛生法規に関する知識、公衆衛生に関する知識、洗濯物の処理に関する知識の3科目の問題がとじ込んであります。3科目の試験時間は1時間30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後30分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

平成30年度クリーニング師学科試験問題  
(衛生法規に関する知識)

沖縄県

問1 次の文章のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を ( )  
に記入しなさい。 (3点×8問=24点)

- 1 ( × ) クリーニング業を営む者は、洗濯物の受取及び引渡のみを行うクリーニング所であっても、クリーニング師を置かなければならない。
- 2 ( × ) クリーニング師試験は、厚生労働大臣が行う。
- 3 ( ○ ) クリーニング業生活衛生同業組合は、生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に基づき組織された団体である。
- 4 ( ○ ) 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる
- 5 ( × ) クリーニング師でなければ、クリーニング所を営業することはできない。
- 6 ( ○ ) クリーニング業を営む者はクリーニング所以外において、営業として洗濯物の処理を行い又は行わせてはならない。
- 7 ( × ) コインランドリーは、クリーニング業法で定められたクリーニング業に該当する。
- 8 ( ○ ) クリーニング業法は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、利用者の利益の擁護<sup>ようご</sup>を図ることを目的とする。

問2 次の文は、クリーニング業法及びクリーニング業法施行規則に規定する、利用者に対する説明義務等に関する記述である。文中の（ ）の中から正しいものを一つ選び、その記号を○で囲みなさい。(4点×5問=20点)

- 1 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、(ア. 求めに応じて **イ.** あらかじめ)、利用者に対し、洗濯物の(**ア.** 処理方法 **イ.** 料金)等について説明するように努めなければならない。
- 2 クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び(ア. 営業者名 **イ.** 電話番号)を店頭に掲示しておくとともに、洗濯物の受取及び引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を(**ア.** 記載した書面を配布する **イ.** 口頭で説明する)。
- 3 クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業しようとする車両を用いた店舗(以下、「無店舗取次店」という。)においては、苦情の申出先となるクリーニング所又は無店舗取次店の名称、クリーニング所の所在地又は車両の保管場所並びに電話番号を(**ア.** 記載した書面を配布する **イ.** 口頭で説明する)。

問3 次の文は、クリーニング業法に関するものである。文中の（ ）にはまる適切な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

(4点×4問=16点)

- 1 「クリーニング業」とは、(**ク**)又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を(**カ**)洗濯することを営業とすることをいう。
- 2 「営業者」とは、クリーニング業を営む者であり、洗濯をしないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業とする者を(**キ**)。
- 3 クリーニング所を開設しようとするものは、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項を(**ア**)都道府県知事に届け出なければならない。

【語群】

ア. あらかじめ    イ. 含まない    ウ. 開設後速やかに    エ. 解体し  
オ. 漂白剤    カ. 原型のまま    キ. 含む    ク. 溶剤    ケ. 経営者

問4 次の洗濯物のうち、クリーニング業法施行規則に規定する「消毒を要する洗濯物」に該当するものには○印を、該当しないものには×印を（ ）に記入しなさい。ただし、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていない洗濯物とする。  
(4点×5問=20点)

- 1 ( ○ ) 病院において療養のために使用された寝具
- 2 ( × ) ホテルで宿泊者が使用した浴衣
- 3 ( ○ ) 伝染性の疾病にかかっている者が使用したタオル
- 4 ( ○ ) 健康な人が使用したタオル
- 5 ( ○ ) おむつやパンツ類

問5 次の文は、クリーニング師に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

(4点×5問=20点)

- 1 クリーニング師は、その（ キ ）又は氏名を変更したときは、（ イ ）以内に免許証の訂正の申請を免許を与えた（ カ ）にしなければならない。
- 2 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、（ サ ）した後、（ オ ）以内に都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図る為の研修を受けるものとする。

【語群】

ア. 住所      イ. 10日      ウ. 30日      エ. 半年      オ. 1年  
カ. 都道府県知事      キ. 本籍      ク. 厚生労働大臣      ケ. 免許を取得  
コ. クリーニング業生活衛生同業組合      サ. 業務に従事

採	点

平成30年度クリーニング師学科試験問題  
(公衆衛生に関する知識)

沖縄県

問1 次の文は、「クリーニング所における衛生管理要領」に定められたクリーニング師の役割についての記述である。( )の中に下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。(4点×5問=20点)

- 1 クリーニング業法に基づき、洗濯物の処理を行うクリーニング所に(オ)とされているクリーニング師は、(ケ)及び洗濯処理に関する専門知識等を有する者であり、当該クリーニング所の衛生管理を行う上での(キ)な責任者となるものであること。
- 2 クリーニング師は、前記の趣旨を十分認識し、施設、設備等の衛生管理、洗濯物の適正な処理、有機溶剤等の適正な使用管理等について常に(ク)立場からこれに関与し、クリーニングに関する(カ)の確保、改善及び向上に努めるとともに、日頃から関連する研修会、講習会への積極的な参加等により一層の衛生、洗濯処理等に関する知識、技能の向上に努めること。

【語群】

ア. 設置することが望ましい イ. 形式的 ウ. 客観的 エ. 環境衛生  
オ. 必ず設置すること カ. 衛生 キ. 実質的 ク. 指導的 ケ. 公衆衛生  
コ. 必要に応じて設置する サ. 安全 シ. 営業

問2 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を( )に記入しなさい。(4点×5問=20点)

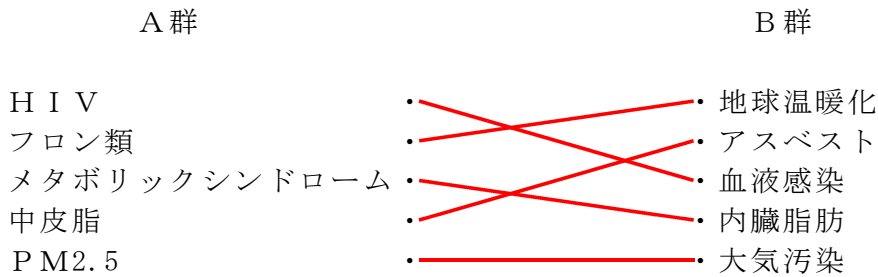
- 1 (×) 水道法施行規則では「給水栓における水が、遊離残留塩素を10mg/ℓ以上保持するように塩素消毒をすること。」と定められている。
- 2 (×) クリーニング所(洗濯物の受取及び引取のみを行うものを除く。)を開設しようとするときは、水質汚濁防止法に基づく特定施設の届出が免除される。
- 3 (○) クリーニング師は、免許証を紛失、または破損した場合は、1ヶ月以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。
- 4 (×) 石油系溶剤でドライクリーニングした衣類は、乾燥が不十分でも溶剤が揮発するので、皮膚障害の事故が発生することはない。
- 5 (○) クリーニング所で使用されたテトラクロロエチエンや石油系溶剤などを含むゴミや廃油を処理するには、これらが特別管理産業廃棄物に分類されることから、特別管理産業廃棄物管理責任者を選任しなければならない。

問3 次の文章は、指定洗濯物の一般的な消毒方法の概要を述べたものである。  
 ( ) にあてはまる適切な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。  
 (4点×5問=20点)

- 1 蒸気による消毒は、蒸気がま等を使用し、( ア ) の湿熱に ( ケ ) 触れさせること。
- 2 熱湯による消毒は、( イ ) の熱湯に10分以上浸すこと。
- 3 塩素剤による消毒は、さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素250ppm以上の水溶液中に ( エ ) で ( コ ) 浸すこと。

【語群】  
 ア. 100℃以上 イ. 80℃以上 ウ. 50℃以上 エ. 30℃以上 オ. 15℃以上  
 カ. 1時間以上 キ. 30分間以上 ク. 20分間以上 ケ. 10分間以上 コ. 5分間以上

問4 次のA群の事項に最も関係のあるものをB群から選び線で結びなさい。  
 (4点×5問=20点)



問5 次の文中の ( ) の中に、下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。  
 (4点×5問=20点)

健康についてWHO憲章では、「健康とは、( ア ) 的、精神的ならびに ( オ ) 的に完全に良好な状態であって、単に ( エ ) や虚弱でないということだけではない。」と定義し、さらに「及ぶ限りの最高の健康水準を享受することは、人種、宗教、政治的 ( イ )、経済的状态の如何を問わず、すべての人間の基本的 ( ウ ) である。」ことを強調し「政府はその国民の健康に対して責任を負うものである。」としている。

【語群】  
 ア. 肉体 イ. 信条 ウ. 権利 エ. 疾病 オ. 社会 カ. 個人

採	点

平成30年度クリーニング師学科試験問題  
(洗濯物の処理に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を( )の中に記入しなさい。  
(4点×8問=32点)

- 1 ( ○ ) 毛皮のクリーニングには、パウダークリーニングが適している。
- 2 ( × ) ドライ溶剤に適量の漂白剤を添加して洗う方法をチャージシステムという。
- 3 ( ○ ) カゼインボタンは、牛乳を原料とするカゼイン樹脂を主体につくられ、長時間水につけると柔らかくなる。
- 4 ( × ) 水溶性のシミは霧吹きで霧をかけると、シミよりも生地のほうが早く水分を吸収する。
- 5 ( ○ ) シミ抜きの処理は、油性→水溶性→不溶性の順序で行う。
- 6 ( ○ ) 綿の標準的仕上げ温度は、200～180℃である。
- 7 ( × ) ウェットクリーニングは、ドライクリーニングで除去されにくい油溶性の汚れを除くために、本来はドライクリーニングすべきものを水洗いすることという。
- 8 ( ○ ) 濃度40%の洗剤原液を用いて、0.2%の洗剤水溶液を作るには、洗剤原液を200倍に希釈すればよい。

問2 次の漂白剤に関する記述について、文中の( )の中に下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。  
(4点×5問=20点)

- 1 次亜塩素酸ナトリウムは、液状の( キ )漂白剤であり、標準使用量は、1リットルあたり( ア )g以下であり、これ以上は繊維を傷める。
- 2 過炭酸ナトリウムは、粉末状の( カ )漂白剤であり、( エ )℃以上で効果を発揮する。ほとんどの染色物に適用できるが、( オ )には使用できない。

[語群]

ア. 2    イ. 10    ウ. 20    エ. 40    オ. 含金染料染色物  
カ. 酸素系    キ. 塩素系    ク. 酵素系    ケ. 植物繊維



問3 次の1～6は、平成28年12月から施行されている JIS L 0001による表示記号である。各表示記号の意味として正しいものを下記の選択肢から選び、( ) にその記号を記入しなさい。

(4点×6問=24点)

1  ( イ )

2  ( ウ )

3  ( オ )

4  ( エ )

5  ( カ )

6  ( ア )

[選択肢]

- ア. 底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる
- イ. 底面温度110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる
- ウ. 漂白処理はできない
- エ. 平干し乾燥がよい
- オ. 日陰でのつり干し乾燥がよい
- カ. 石油系溶剤（蒸留温度150℃～210℃、引火点38℃～）でのドライクリーニング処理ができる

問4 次の文中の ( ) の中から正しいものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

(4点×6問=24点)

- 1 綿や麻は、( ア. 動物繊維  イ. 植物繊維 ) であり、燃焼させると (  ア. 紙 イ. 毛髪 ) を焼くにおいがする。
- 2 レーヨン(レーヨン)は、(  ア. 木材パルプ イ. プラスチック ) を原料とした再生繊維であり、綿に比べて強度が (  ア. 弱い イ. 強い ) 。
- 3 合成繊維は、( ア. 木材パルプ  イ. 石油 ) などを原料として合成した化学繊維である。
- 4 ポリアミド系、(  ア. ポリアクリルニトリル系 イ. ポリウレタン系 ) 、ポリエステル系を三大合繊という。

採 点

平成 30 年度

クリーニング師実地試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、溶剤管理及び洗濯に関する知識の問題がとじ込んであります。  
試験時間は30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後10分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

平成30年度クリーニング師実地試験問題  
(溶剤管理及び洗濯に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）の中に記入しなさい。

- 1 ( ) 石油系溶剤で使用した使用済みカートリッジフィルターは、特別管理産業廃棄物として処理する。
- 2 ( ) 化学やけど（皮膚障害）は洗濯物に石油系溶剤が残留した場合に起こる。
- 3 ( ) 油汚れの著しいウールのズボンを洗う場合、水洗い後にドライクリーニングを行う。
- 4 ( ) テトラクロロエチレン（パーク）は、引火性の液体である。
- 5 ( ) 人工毛皮（フェイクファー）などに用いられるアクリル系の合成繊維は、シミ抜き溶剤として使用されるアセトンに溶けやすい。
- 6 ( ) ポリウレタンはスパンデックスとも呼ばれる弾性繊維であり、塩素系漂白剤の使用が適している。

問2 次のA群に記載されたシミに対する最も適当なシミ抜き剤をB群から選び、その記号を（ ）に記入しなさい。

[A群]

- 1 鉄さび ( )
- 2 ペンキ ( )
- 3 付着後、日数を経た血液 ( )

[B群]

- ア テレピン油
- イ シュウ酸
- ウ タンパク質分解酵素

問3 次の文は、ドライ溶剤に関するものである。( )に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

- 1 ドライ溶剤には、( ) 汚れを溶かし、繊維から汚れを分離させる働きがある。
- 2 使用するドライ溶剤の比重が小さいほど、たたき洗い効果が( )、衣料を傷めにくい。
- 3 使用するドライ溶剤の( ) が大きいほど、油溶性の汚れの洗浄力が大きい。
- 4 洗浄によって汚れたドライ溶剤を、清浄なドライ溶剤に再生する方法の一つがろ過であり、溶剤中の( ) 汚れを除去する。その際に使用するろ過助剤には、活性炭や( ) がある

【語 群】

- ア. 油溶性    イ. 水溶性    ウ. 不溶性    エ. 水の溶解度  
オ. フィルターパウダー    カ. 小さく    キ. 大きく  
ク. カリウブタノール値

問4 次の文は、ランドリー用助剤に関するものである。( )に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

- 1 メタ珪酸ナトリウムは( ) として洗剤と併用される。その理由は、汚れの( ) を中和し、硬水を軟化する等、洗剤の洗浄力を増強する効果があるためである。
- 2 漂白剤である次亜塩素酸ナトリウムは、( ) などのセルロース系繊維に適しているが、( ) には使用できない。

【語 群】

- ア. 酸性    イ. アルカリ性    ウ. 中性    エ. 酸性助剤  
オ. アルカリ助剤    カ. 綿    キ. 絹

採 点

解答

平成 30 年度

クリーニング師実地試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、溶剤管理及び洗濯に関する知識の問題がとじ込んであります。  
試験時間は30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後10分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

平成30年度クリーニング師実地試験問題  
(溶剤管理及び洗濯に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を( )の中に記入しなさい。  
(1点×6問=6点)

- 1 ( ○ ) 石油系溶剤で使用した使用済みカートリッジフィルターは、特別管理産業廃棄物として処理する。
- 2 ( ○ ) 化学やけど(皮膚障害)は洗濯物に石油系溶剤が残留した場合に起こる。
- 3 ( × ) 油汚れの著しいウールのズボンを洗う場合、水洗い後にドライクリーニングを行う。
- 4 ( × ) テトラクロロエチレン(パーク)は、引火性の液体である。
- 5 ( ○ ) 人工毛皮(フェイクファー)などに用いられるアクリル系の合成繊維は、シミ抜き溶剤として使用されるアセトンに溶けやすい。
- 6 ( × ) ポリウレタンはスパンデックスとも呼ばれる弾性繊維であり、塩素系漂白剤の使用が適している。

問2 次のA群に記載されたシミに対する最も適当なシミ抜き剤をB群から選び、その記号を( )に記入しなさい。  
(2点×3問=6点)

[A群]

- 1 鉄さび ( イ )
- 2 ペンキ ( ア )
- 3 付着後、日数を経た血液 ( ウ )

[B群]

- ア テレピン油
- イ シュウ酸
- ウ タンパク質分解酵素

問3 次の文は、ドライ溶剤に関するものである。( )に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。(2点×5問=10点)

- 1 ドライ溶剤には、( ア ) 汚れを溶かし、繊維から汚れを分離させる働きがある。
- 2 使用するドライ溶剤の比重が小さいほど、たたき洗い効果が( カ )、衣料を傷めにくい。
- 3 使用するドライ溶剤の( ク ) が大きいほど、油溶性の汚れの洗浄力が大きい。
- 4 洗浄によって汚れたドライ溶剤を、清浄なドライ溶剤に再生する方法の一つがろ過であり、溶剤中の( ウ ) 汚れを除去する。その際に使用するろ過助剤には、活性炭や( オ ) がある

【語群】

- ア. 油溶性    イ. 水溶性    ウ. 不溶性    エ. 水の溶解度  
オ. フィルターパウダー    カ. 小さく    キ. 大きく  
ク. カリウブタノール値

問4 次の文は、ランドリー用助剤に関するものである。( )に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。(2点×4問=8点)

- 1 メタ珪酸ナトリウムは( オ ) として洗剤と併用される。その理由は、汚れの( ア ) を中和し、硬水を軟化する等、洗剤の洗浄力を増強する効果があるためである。
- 2 漂白剤である次亜塩素酸ナトリウムは、( カ ) などのセルロース系繊維に適しているが、( キ ) には使用できない。

【語群】

- ア. 酸性    イ. アルカリ性    ウ. 中性    エ. 酸性助剤  
オ. アルカリ助剤    カ. 綿    キ. 絹

採 点